古の環境と戦う話

(但し勝てるとは言っていない)



吉祥寺.pm 26 LT







https://lapras.com/public/YHXMSK7







現場で開発をしていると

- ・いろんな環境でに出会う
- 環境に応じて戦わなければならない
- 武器器は自分で用意するしか無い
- またもクライアントはWindows





名前

サポート期限

MySQL 5.6

2021年02月5日



名前

サポート期限

CentOS 5.11 2020年11月30日

MySQL 5.6

2021年02月5日



名前	サポート期限
CentOS 5.11	2020年11月30日
PHP 5.6	2019年01月10日
MySQL 5.6	2021年02月5日







VS Codeのリモート接続のができないんですが

• OSが古いのでCode Serverが動かない



- OSが古いのでCode Serverが動かない
- 若者はGUIエディタしか使えない



- OSが古いのでCode Serverが動かない
- 若者はGUIエディタしか使えない
- 黒い画面 ■で編集とか無理です



- OSが古いのでCode Serverが動かない
- 若者はGUIエディタしか使えない
- 黒い画面 ■で編集とか無理です
- これが現実の現場





• sshプロトコルでファイル操作



- sshプロトコルでファイル操作
- sshでログインできるサーバーなら使える



- sshプロトコルでファイル操作
- sshでログインできるサーバーなら使える
- サーバー側の変更不要



- sshプロトコルでファイル操作
- sshでログインできるサーバーなら使える
- サーバー側の変更不要
- クライアント側は簡単インストール



- sshプロトコルでファイル操作
- sshでログインできるサーバーなら使える
- サーバー側の変更不要
- クライアント側は簡単インストール
- Windowsならドライブ割当出来る



インストールとか設定

- Dokany
- win-sshfs
- 設定手順などはこちらを参照。
- エクスプローラーでコピー/移動/削除
- VS Codeで快適編集



VS Codeで日本語が文字化けるするんですが

• 文字コードが euc-jp



- 文字コードが euc-jp
- MySQLの文字コードも ujis



- 文字コードが euc-jp
- MySQLの文字コードも ujis
- euc-jpとかujisってなんですか?



- 文字コードが euc-jp
- MySQLの文字コードも ujis
- euc-jpとかujisってなんですか?
- そもそもなんで名前が違うんですか?



自動判定設定だ!

VS Codeの文字コード自動判定有効化

Settings.json で以下の項目を探して trueにする。 (最新の「設定」画面ではチェックボックスになっ ているので ON にするだけでOK)

"files.autoGuessEncoding": true



自動判定設定だ!

VS Codeの文字コード自動判定有効化

Settings.json で以下の項目を探して trueにする。 (最新の「設定」画面ではチェックボックスになっ ているので ON にするだけでOK)

"files.autoGuessEncoding": true

• VS Codeはこの機能がデフォルトOFF{.fragment .fade-right} 個人的には何も考えずON一択。



念の為

全ソースの文字コード調べてみたら。。。

```
find . -type f -print | \
egrep -v '\.(git|svn|png|jpg|gif|aux)' | \
xargs -n1 -t nkf -g > aaa 2>&1
cat aaa | \
sed -e 'N;s/\n/,/g' -e 's/nkf -g \.\///g' > front_charset.csv
```

euc-jp以外にも utf-8、shift-jis、iso-2022-jp が有ってワロタ(ワロエナイ)



念の為

全ソースの文字コード調べてみたら。。。

```
find . -type f -print | \
egrep -v '\.(git|svn|png|jpg|gif|aux)' | \
xargs -n1 -t nkf -g > aaa 2>&1
cat aaa | \
sed -e 'N;s/\n/,/g' -e 's/nkf -g \.\///g' > front_charset.csv
```

euc-jp以外にも utf-8、shift-jis、iso-2022-jp が有ってワロタ(ワロエナイ)

ちなみにVS Codeは i so-2022-jp に対応してないです。





Docker で開発できないんですか?

• Docker環境は作ろうとした形跡は有る

- Docker環境は作ろうとした形跡は有る
- これでローカルで開発が捗るのでは?



- Docker環境は作ろうとした形跡は有る
- これでローカルで開発が捗るのでは?
- しかしdocker-composeするとエラーが



- Docker環境は作ろうとした形跡は有る
- これでローカルで開発が捗るのでは?
- しかしdocker-composeするとエラーが
 - yumリポジトリが無い



ミラーを探して構築だ!

リポジトリ定義ファイル yum. repos. d/CentOS-Base. repo を修正。

(ググると以下のような対応が結構見つかる)

修正前

baseurl=http://vault.centos.org/5.11/os/\$basearch/

修正後

baseurl=https://archive.kernel.org/centos-vault/5.11/os/\$basea

これでyum update/install できるようになった。



しかし、、、

archive.kernel.org は重いので、タイムアウトで イメージ作成が成功しない。

baseurl=http://ftp.iij.ad.jp/pub/linux/centos-vault/5.11/os/\$b

• Docker Desktop for Windows のオプションで Use the WSL 2 based engine がONになっていると古いカーネルのLinux OSが起動できない問題が有るので、起動できなかったらこれをOFFにする。



しかし、、、

- archive.kernel.org は重いので、タイムアウトで イメージ作成が成功しない。
 - ちゃんとミラーサイトを指定しましょう。

baseurl=http://ftp.iij.ad.jp/pub/linux/centos-vault/5.11/os/\$b

• Docker Desktop for Windows のオプションで Use the WSL 2 based engine がONになっていると古いカーネルのLinux OSが起動できない問題が有るので、起動できなかったらこれをOFFにする。



git push

⑤しても反映されないんですが

• ソースはGitHubのリポジトリにpush



- ソースはGitHubのリポジトリにpush
- svnは辞めたと聞いていた



- ソースはGitHubのリポジトリにpush
- svnは辞めたと聞いていた
- なんとサーバーへのデプロイはsvn



- ソースはGitHubのリポジトリにpush
- svnは辞めたと聞いていた
- なんとサーバーへのデプロイはsvn
- というか基本はsvnだった



- ソースはGitHubのリポジトリにpush
- svnは辞めたと聞いていた
- なんとサーバーへのデプロイはsvn
- というか基本はsvnだった
- 聞いてないよー



突如登場するJENKINS

- gitから反映は無理くり
- Jenkinsタスクで反映
- svn→git は自動で実行
- git→svn は手動実行



突如登場するJENKINS

- gitから反映は無理くり
- Jenkinsタスクで反映
- svn→git は自動で実行
- git→svn は手動実行
- そして事故は発生する。。。



反映順序を間違えて、消えた履歴、、、

反映順序を間違えて、消えた履歴、、、 これだけは解決できていないです。



反映順序を間違えて、消えた履歴、、、 これだけは解決できていないです。 To be continued.≅



まとめ

- 問題解決がエンジニアの仕事。
- 古いのではない。枯れているのだ。
- 誰かが通ってきた/通るかもしれない道。
- きっとどこかにヒントは有る。
- そういうのを楽しむのも大事。



配られたカードで勝負するっきゃないのさそれがどうゆう意味であれ



一句



一句古くても



一句 古くても なんとかするのが



一句 古くても なんとかするのが 仕事です

